

2024年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年1月31日

上場会社名 株式会社ユタカ技研 上場取引所 東
 コード番号 7229 URL <https://www.yutakagiken.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青島 隆男
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 清水 克訓 (TEL) 053-433-4111
 四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績 (2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	165,949	3.5	7,348	—	7,753	410.1	5,407	—	4,633	—	7,860	770.7
2023年3月期第3四半期	160,305	7.5	549	△91.7	1,520	△82.5	△448	—	△669	—	903	△87.0
	基本的1株当たり四半期利益				希薄化後1株当たり四半期利益							
	円 銭				円 銭							
2024年3月期第3四半期	312.66				—							
2023年3月期第3四半期	△45.13				—							

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率	1株当たり親会社所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	187,824	103,996	93,982	50.0	6,342.33
2023年3月期	199,633	97,421	88,176	44.2	5,950.52

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	36.00	—	36.00	72.00
2024年3月期	—	40.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	50.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	211,000	△3.2	8,200	112.8	8,700	76.4	6,400	290.5	5,400	274.1	364.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(注) 詳細は9ページ「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期3Q	14,820,000株	2023年3月期	14,820,000株
2024年3月期3Q	1,870株	2023年3月期	1,824株
2024年3月期3Q	14,818,169株	2023年3月期3Q	14,818,176株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結包括利益計算書	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	6
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経済環境は、国内では雇用・所得環境が緩やかに改善しており、円安を追い風にインバウンド需要が増加するなど回復基調となっています。

米国経済は、金融引き締めの中なかでも底堅い雇用環境を背景に、個人消費が下支えとなり成長をけん引しております。一方中国経済については、消費喚起策や金融緩和などの景気浮揚策等を実施しているものの、個人消費と輸出の低迷、不動産市場の冷え込みが景気を下押ししています。

当社グループに関係する自動車業界においては、半導体不足などの供給制約の状況が緩和され、景況感は改善してきております。しかしながら、日系完成車メーカーの中国市場での不振、資源エネルギー価格の上昇や物価高騰の長期化、各国の金融の引き締めによる景気の下振れなど懸念材料は多く、先行きは依然不透明な状況です。

この様な環境の中、当社グループは、顧客からの受注増により売上収益は、1,659億4千9百万円(前年同期比3.5%増)、営業利益73億4千8百万円(前年同期は営業利益5億4千9百万円)、税引前四半期利益77億5千3百万円(前年同期比410.1%増)、四半期利益54億7百万円(前年同期は四半期損失4億4千8百万円)、親会社の所有者に帰属する四半期利益46億3千3百万円(前年同期は親会社の所有者に帰属する四半期損失6億6千9百万円)となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

(日本)

売上収益は顧客からの受注増及び海外からの収入増に加え為替変動により増収、利益面においては増収効果に加え費用削減施策の効果等により、売上収益312億8千3百万円(前年同期比17.8%増)、営業利益6億2千4百万円(前年同期は営業損失8億2千2百万円)となりました。

(北米)

売上収益は顧客からの受注増に加え為替変動により増収、利益面においては増収効果に加え原材料や輸送費高騰分の価格転嫁等により、売上収益465億4千9百万円(前年同期比18.3%増)、営業損失1億3千7百万円(前年同期は営業損失26億6千3百万円)となりました。

(アジア)

主にインドネシアにおいて自動車部品二輪が好調に推移したことにより、売上収益255億4千2百万円(前年同期比25.3%増)、営業利益23億1千2百万円(前年同期比202.2%増)となりました。

(中国)

製品に含まれる貴金属の価格下落や顧客からの受注減の影響により減収したものの、利益面においては費用削減施策の効果等により、売上収益738億1千8百万円(前年同期比11.3%減)、営業利益44億3千7百万円(前年同期比32.5%増)となりました。

(その他)

顧客からの受注増や工場移転に伴う売却益の発生により、売上収益11億4千7百万円(前年同期比46.6%増)、営業利益3億6千5百万円(前年同期比211.3%増)となりました。

(注) 上記に記載しているセグメント別の売上収益は、外部顧客への売上収益とセグメント間の内部売上収益の合計であります。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、主に現金及び現金同等物の増加はありましたが、営業債権及びその他の債権や有形固定資産の減少により、前連結会計年度末に比べ118億1千万円減少し、1,878億2千4百万円となりました。

負債につきましては、主に営業債務及びその他の債務や借入金及びその他の流動負債が減少したことにより、前連結会計年度末に比べ183億8千5百万円減少し、838億2千8百万円となりました。

資本につきましては、利益剰余金やその他の資本の構成要素の増加により、前連結会計年度末に比べ65億7千5百万円増加し、1,039億9千6百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は375億8千1百万円(前連結会計年度末比16.2%増)となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は139億7千4百万円(前年同期は20億1千5百万円の使用)となりました。これは主に減価償却費及び償却費や営業債権及びその他の債権の減少額による収入が、営業債務及びその他の債務の減少額や預り金の減少及び法人所得税等の支払額による支出を上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は28億2千9百万円(前年同期比70.1%増)となりました。これは主に新機種投資等に伴う有形固定資産の取得による支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は66億5千3百万円(前年同期比2.5%減)となりました。これは主に借入金の返済や配当金の支払によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期連結業績予想につきましては、2023年10月31日の「2024年3月期決算短信〔IFRS〕(連結)」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、第4四半期連結会計期間以降の想定為替レートは1米ドル140円、1人民元19.8円としております。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間末 (2023年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	33,696	39,794
営業債権及びその他の債権	80,937	65,414
棚卸資産	27,221	27,069
その他の流動資産	1,777	2,010
流動資産合計	143,632	134,287
非流動資産		
有形固定資産	50,514	48,130
無形資産	639	640
退職給付に係る資産	1,650	1,730
繰延税金資産	2,403	2,168
その他の非流動資産	796	869
非流動資産合計	56,002	53,536
資産合計	199,633	187,824
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	72,532	67,481
借入金	6,294	2,993
未払法人所得税等	882	953
その他の流動負債	18,518	8,498
流動負債合計	98,226	79,924
非流動負債		
借入金	290	89
退職給付に係る負債	1,588	1,634
繰延税金負債	486	232
その他の非流動負債	1,622	1,949
非流動負債合計	3,987	3,903
負債合計	102,213	83,828
資本		
資本金	1,754	1,754
資本剰余金	1,273	1,273
利益剰余金	79,244	82,751
自己株式	△3	△3
その他の資本の構成要素	5,908	8,207
親会社の所有者に帰属する持分合計	88,176	93,982
非支配持分	9,245	10,015
資本合計	97,421	103,996
負債及び資本合計	199,633	187,824

(2) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上収益	160,305	165,949
売上原価	148,656	146,752
売上総利益	11,649	19,197
販売費及び一般管理費	11,414	12,287
その他の収益	465	761
その他の費用	151	323
営業利益	549	7,348
金融収益	1,606	737
金融費用	635	332
税引前四半期利益	1,520	7,753
法人所得税費用	1,968	2,346
四半期利益 (△は損失)	△448	5,407
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	11	1
純損益に振替えられることのない項目合計	11	1
純損益に振替えられることのある項目		
在外営業活動体の換算差額	1,339	2,452
純損益に振替えられることのある項目合計	1,339	2,452
その他の包括利益 (税引後) 合計	1,351	2,454
四半期包括利益	903	7,860
四半期利益 (△は損失) の帰属		
親会社の所有者	△669	4,633
非支配持分	221	774
四半期利益 (△は損失)	△448	5,407
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	616	6,932
非支配持分	287	928
四半期包括利益	903	7,860
1株当たり四半期利益 (親会社の所有者に帰属) 基本的1株当たり四半期利益 (△は損失) (円)	△45.13	312.66

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

区分	親会社の所有者に帰属する持分					その他の 資本の 構成要素 その他の包括利益 を通じて公正価値 で測定する金融 資産の純変動
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		
2022年4月1日残高	1,754	—	78,360	△3	12	
四半期利益 (△は損失)			△669		8	
その他の包括利益					8	
四半期包括利益	—	—	△669	—	8	
配当金			△1,126			
子会社に対する所有持分 の変動額		241				
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替			5		△5	
所有者との取引等合計	—	241	△1,121	—	△5	
2022年12月31日残高	1,754	241	76,570	△3	15	

区分	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有 者に帰属する 持分合計		
	在外営業 活動体の 換算差額	その他の 資本の構成 要素合計			
2022年4月1日残高	3,684	3,697	83,808	11,166	94,974
四半期利益 (△は損失)		—	△669	221	△448
その他の包括利益	1,276	1,284	1,284	66	1,351
四半期包括利益	1,276	1,284	616	287	903
配当金		—	△1,126	△779	△1,905
子会社に対する所有持分 の変動額	△99	△99	142	537	679
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替		△5	—		—
所有者との取引等合計	△99	△104	△984	△242	△1,226
2022年12月31日残高	4,861	4,877	83,439	11,211	94,650

(単位：百万円)

区分	親会社の所有者に帰属する持分					その他の 資本の 構成要素 その他の包括利益 を通じて公正価値 で測定する金融 資産の純変動
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		
2023年4月1日残高	1,754	1,273	79,244	△3		14
四半期利益（△は損失）			4,633			
その他の包括利益						1
四半期包括利益	—	—	4,633	—		1
自己株式の取得及び売却 配当金			△1,126	△0		
所有者との取引等合計	—	—	△1,126	△0		—
2023年12月31日残高	1,754	1,273	82,751	△3		15

区分	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者 に帰属する 持分合計		
	在外営業 活動体の 換算差額	その他の 資本の構成 要素合計			
2023年4月1日残高	5,894	5,908	88,176	9,245	97,421
四半期利益（△は損失）		—	4,633	774	5,407
その他の包括利益	2,298	2,299	2,299	155	2,454
四半期包括利益	2,298	2,299	6,932	928	7,860
自己株式の取得及び売却 配当金		—	△0		△0
		—	△1,126	△159	△1,285
所有者との取引等合計	—	—	△1,126	△159	△1,285
2023年12月31日残高	8,192	8,207	93,982	10,015	103,996

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	1,520	7,753
減価償却費及び償却費	6,704	6,711
金融収益及び金融費用(△は益)	△171	△63
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	4,362	19,307
棚卸資産の増減額(△は増加)	△851	1,299
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△10,847	△7,948
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	160	△400
預り金の増減額(△は減少)	—	△9,838
その他	416	△152
小計	1,291	16,669
利息の受取額	364	392
配当金の受取額	2	2
利息の支払額	△196	△318
法人所得税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△3,478	△2,770
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,015	13,974
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	971	△831
有形固定資産の取得による支出	△3,386	△2,989
有形固定資産の売却による収入	868	1,065
無形資産の取得による支出	△126	△77
投資有価証券の売却による収入	8	—
貸付けによる支出	△2	—
貸付金の回収による収入	5	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,663	△2,829
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△3,343	△3,693
リース負債の返済による支出	△342	△446
長期借入金の返済による支出	△390	△309
自己株式の取得による支出	—	△0
配当金の支出額	△1,125	△1,125
非支配持分への配当金の支出額	△2,402	△1,081
非支配持分への子会社持分売却による収入	781	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,821	△6,653
現金及び現金同等物に係る換算差額	△717	737
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△11,216	5,230
現金及び現金同等物の期首残高	40,249	32,352
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△1,290	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	27,743	37,581

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当社グループは、第1四半期連結会計期間より、IAS第12号法人所得税（単一の取引から生じた資産及び負債に係る繰延税金の会計処理の明確化）を適用しています。当該基準書を適用したことによる、当要約四半期連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社及び当社の子会社においてそれぞれ独立した経営単位であり、取締役会及び取締役会から選定された取締役によって構成される経営会議において、経営の重要事項について審議し、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社では、地域毎に取締役本部長・担当取締役等が任命されており、担当地域の包括的な戦略の立案を統括し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、生産・販売を基礎とした地域別のセグメントから構成されております。

各報告セグメントの主な地域は、以下のとおりです。

報告セグメント		主要な製品及びサービス
日本	日本	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品、その他) 自動車部品二輪 汎用部品 その他
北米	米国 メキシコ	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品、その他)
アジア	フィリピン インドネシア タイ インド	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品) 自動車部品二輪
中国	中国	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品)
その他	ブラジル	自動車部品四輪(排気系部品)

2. 報告セグメントごとの売上収益及び利益又は損失の金額に関する情報

当社グループの前第3四半期連結累計期間及び当第3四半期連結累計期間の報告セグメント情報は以下のとおりです。

前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	日本	北米	アジア	中国	その他	合計		
外部顧客への売上収益	18,699	38,994	19,402	82,428	782	160,305	—	160,305
セグメント間の内部 売上収益	7,863	361	986	822	0	10,033	△10,033	—
計	26,562	39,356	20,388	83,249	782	170,338	△10,033	160,305
営業利益(△は損失)	△822	△2,663	765	3,349	117	746	△197	549
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	1,606
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	635
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	1,520

- (注) 1 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。
 2 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。
 3 営業利益(△は損失)の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	日本	北米	アジア	中国	その他	合計		
外部顧客への売上収益	22,463	46,153	23,794	72,395	1,143	165,949	—	165,949
セグメント間の内部 売上収益	8,819	396	1,748	1,424	4	12,390	△12,390	—
計	31,283	46,549	25,542	73,818	1,147	178,339	△12,390	165,949
営業利益(△は損失)	624	△137	2,312	4,437	365	7,600	△252	7,348
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	737
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	332
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	7,753

- (注) 1 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。
 2 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。
 3 営業利益(△は損失)の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。